

2017 年度 筑波-香港大学グローバルリーダーズ・プログラム

1. 概要

研修目的:

将来、グローバルに活躍することをめざす高校生を対象に行うプログラムです。

筑波大学と香港大学の教員からのセミナーに加え、日系企業、香港企業でのフィールドワークに参加し、グローバルリーダーに不可欠な①人間力 ②異文化適応力 ③コミュニケーション力を学びます。

プログラムの特徴:

- 1 香港に精通した筑波大学教員による事前研修及び同行
- 2 香港大学(アジア大学ランキング 2 位*、世界大学ランキング 26 位**)における少人数講義(*QS Asia 2017、**QS 2017)
- 3 フィールドワークを通じた学習
- 4 日本企業の現地法人を含む企業フィールドワークにもとづく、グローバル経営の最前線の現場学習
- 5 香港の高校生との交流会、社会・文化見学

事前研修・同行講師:

筑波大学大学院国際経営プロフェッショナル専攻 朱 藝 (Zhu Yi) 助教



日本語、中国語、英語の3カ国語に精通し、東京大学大学院、香港大学大学院を修了し、Ph.D.取得(香港大学)。2015年より、筑波大学にて文化人類学的視点からグローバル企業の異文化経営研究に従事する一方、活発に大学間国際交流プログラムに携わり、筑波大生の海外交流プログラムに同行し、現地指導を行う。

他、筑波大学職員1名が現地引率します。

日程・開催場所:

全日程:2018年3月21日(水・祝)~3月29日(木) (8泊9日)

事前研修:筑波大学東京キャンパス文京校舎 (3月21日~3月22日:1泊2日)

香港研修:香港大学キャンパス他 (3月22日~3月29日:7泊8日)

募集対象・要件・定員:

- ・全国SGH指定校・アソシエイトの生徒(2018年3月時点の高校1年生~3年生)
- ・日常会話程度の英語が理解できることが望ましい。(香港大学での講義はすべて英語となります)
- ・定員:30名(最少催行人数:20名)

費用:約25万円(燃油サーチャージ等の影響で変動する場合があります)

下記の費用が含まれます

- ・事前研修の宿泊費と夕食、香港での宿泊費と朝食
- ・筑波大学、香港大学の研修費用および教材費
- ・筑波大学東京キャンパスから羽田空港までの片道専用バス、および香港空港とホテルの往復送迎費
- ・東京(羽田)-香港間の往復航空運賃
- ・AIUこども総合保険(事前研修中の保険)

2. プログラム 詳細と日程

日程	場所	内容
2018年 3/21(水・祝)	筑波大学 東京キャンパス	13:00 筑波大学東京キャンパス集合 香港社会・文化に関する事前研修 林野会館泊(筑波大学東京キャンパスより徒歩 5分)
3/22(木)	羽田→香港	CX543 羽田 10:45 - 香港 15:00 オリエンテーション・香港大学主催によるウェルカムディナー
3/23(金)	香港大学 市内	セミナー:History and Society of Hong Kong(香港の歴史と社会) ビジット:香港大学キャンパス・ツアー、現地高校生との交流、Bloomberg 社訪問
3/24(土)	市内	ビジット:市内ツアー
3/25(日)	香港大学	セミナー:Changes of Local Society and Globalization (地域社会の変化とグローバル化) セミナー:Market Economy-Hong Kong and China(市場経済-香港と中国)
3/26(月)	香港大学	ワークショップ:Asian Culture and Creative Industry(アジア文化とコンテンツ産業) ビジット:ダイアログ in ダークネス (コミュニケーションゲーム)
3/27(火)	市内	アクティビティ:コンサルティング企業
3/28(水)	市内	ビジット:食品関連企業 最終プレゼンテーション
3/29(木)	香港→羽田	CX548 香港 8:50 - 羽田 13:55 羽田空港にて解散

3. 出願と選抜

選考日程:

応募書類締切:

メール 2017年12月8日(金)9:00AM(時間厳守)

郵送 2017年12月8日(金)必着

一次選考結果発表: 2017年12月15日(金)12:00PM(当ウェブサイト上に掲示)

二次面接試験(日本語および英語):2017年12月23日(土)筑波大学東京キャンパス 遠方の場合は Skype 等に対応可

最終合格者の結果発表: 2017年12月26日(火)12:00PM(ウェブサイト上に掲示)

応募書類:

1 [Application Form](#)

2 [エッセイ](#) (英語 300 words または日本語 600 字程度)

Choose one topic from 1) business, 2) culture and 3) society of Hong Kong and write what you want to study about it.

香港の 1) ビジネス、2) 文化、もしくは 3) 社会に関して自分が調べたいこと 1つを選び、記述すること。

3 (オプション)英語力証明書: TOEFL、TOEIC、英検、IELTS、ケンブリッジ英語検定、国連英検等の写し

説明会資料

https://youtu.be/vWH_RLFBWA0

4.研修風景

2017 年度筑波-香港大学グローバルリーダーズ・プログラムの研修風景です。

1都1府5県の16校から計27名の高校生が参加しました。

3月21日(水・祝)

筑波大学東京キャンパス文京校舎・林野会館において事前研修



3月22日(木)

香港へ移動・香港大学にてアイスブレイク



3月23日(金)

オープニング・セレモニー

セミナー「香港の歴史と社会」

香港大学キャンパス・ツアー

セミナー「アジアのポップ・カルチャーとクリエイティブ産業」



3月24日(土)

シティ・ツアー



3月25日(日)

セミナー 市場経済—香港と中国の比較

ダイアログ・イン・ザ・ダーク 視覚障害者の世界の体験



3月26日(月)

セミナー グローバル化の変容する背景と課題

香港大学による修了式および修了証授与

地元高校 Hong Kong University Graduate Association College 訪問



3月27日(火)

フィールドワーク

コンサルティング企業 YCP 訪問



3月28日(水)

プレゼンテーション準備

プレゼンテーションコンテスト

筑波大学による修了式および修了証授与



2017 筑波-香港大学グローバルリーダーズ・プログラムのようす(スライド・ショー)

<https://youtu.be/cslkUCxpBAY>

5. 修了生・保護者からのフィードバック

研修生からのフィードバック

- ・香港大学でのキャンパス・ツアーや、経済学、グローバル化についてのセミナーが良かった。大変多くを学ぶ場となりました。
- ・ホテルが快適で、ホテルの朝食もおいしかった。
- ・とにかく現地の人との交流の機会が多く、日本では触れられないような新たな文化に触れられたこと。たくさんの人と意見交換をしあえた。
- ・大学だけでなく、日系企業を訪問することができた。ただ、もっと香港ならではの話や大変な点なども聞きたかった。
- ・そこそこ自由度が高い。先生たちが柔軟に対応してくれた。
- ・香港大学で英語の講義を受けられたところ。
- ・自分たちで考えて行動する場面も多い。現地でプリペイドカードのオクトパスを使用して買い物や移動をしたところ。夜景が見られなかったのは残念だった。
- ・現地の高校を訪問できたこと。ただ交流の時間がもっとほしかった。
- ・このプログラムは、プレッシャーとリラクスのバランスが絶妙に良いプログラムだと思います。内容も充実していて、自分の狭い視野を広げることが出来たと思います。ただ、スケジュールが濃かったのもう少し集合が遅いなど休憩時間があつたほうが良いかなと思います。
- ・全国の同世代の子たちが集まって一緒に学ぶことがとても楽しく貴重な経験になるのでこれからも続いてほしい。みんな個性があつて、交流するのが楽しかった。
- ・プレゼンをグループで協力するのも楽しかったし、テーマが自由なのも楽しかった。プレゼン準備の時間はもう少しほしかった。
- ・こまめに連絡してくださつたのはとても嬉しかったです。先生方のサポートは的確で優しくすごく助けになりました。香港大学の大学街で生活したことで香港の都市部だけでなくローカルな部分も見れたのはよかったです。
- ・日本からの留学生や香港大学の学生と話すことが出来た
- ・dialogue in the dark（視覚障害者の世界の体験）での経験が心に残った。

保護者からのフィードバック

- ・事前課題で香港に関する本を1冊でも読ませたことは正解だったと思う。
- ・みんなとコミュニケーションをとれたのが良かったようです
- ・gmailでのやり取りなど、高校生活では行っていない情報ツールを使うことも訓練されたのでとても本人にとってもよかったです。
- ・旅行者ではない視点でのアプローチ(現地企業や現地の学校交流)は良いと思う。
- ・受け入れ先を見つけるのは困難かとも思いますが、企業訪問は日系企業である必要はなかったのではとも思いました。
- ・非常にためになったと思います。視覚障害者についての研修は一番、心に残ったようです
- ・帰国してから本人から話を聞き、チームで遅くまでプレゼンの準備をしたこと、講義の動画などを見せてもらいました。授業がすべて英語で、自分には一番英語力がないと自覚したようですが、それを含めて、普通の高校生活を送ってはいられない視野が得られたようです。これから受験生として3年生になる前の春休みにこのような研修に参加できたことで、今後の進路やひいては人生にも大きく影響を与える研修だったのではないのでしょうか。
- ・親が普通に海外に連れていくのでは、このような体験はさせることは不可能ですので、引率くださった先生方、ご一緒に参加した生徒の皆様、香港でお世話になった関係者の方々に心より感謝いたします。
- ・英語がかなり出来る方が多く、本人は辛かったようですが、香港の方とコミュニケーションが取れると楽しかったようです。
- ・香港人、中国人とのコミュニケーションにより、彼らの勤勉な姿勢に感心していました。

* 記載されている情報は2017年度時点のものになります